

スマイルまなづる 158 号

真鶴町立まなづる小学校

令和7年度学校だより

12月24日(水)

学校教育目標

「考える 関わる 創りだす」

～自分で考え 仲間と考え 創りだしたり解決したりする子の育成～



学校ホームページ用
2次元コード

本日をもちまして、2学期の教育活動を無事終えることができました。これも保護者、地域の皆様のご理解とご協力があったからこそです。ありがとうございました。

今日の終業式では、1学期同様に学校教育目標「考える 関わる 創りだす」に照らし合わせ、2学期中の子どもたちのすばらしい姿を、ひまわり級から6年生まで学年別にスライドを使って紹介しました。この紙面ではスライドはお見せできないため、各学年のタイトルを紹介します。

- ひまわり級・・ひまわり遠足
- 1年生・・・生活科「あきを たのしもう」
- 2年生・・・生活科「作ってあそぼう うごくおもちゃ」
- 3年生・・・音楽集会
- 4年生・・・3・4年生合同遠足
- 5年生・・・園児交流
- 6年生・・・運動会表現種目



5年生：園児交流

緊張している園児に、膝をつき同じ視線で話を聞く5年生。

6年生：運動会表現種目

真鶴の魅力の一つ「祭り」を表現。何度も話合いを重ねた6年生。真ん中の写真は「祭り」の練習風景。右の写真は本番での「祭り」。お見事!!

避難訓練見直し～安心・安全な学校をめざして～

11月28日にPTA安心安全ボランティア主催の映画上映会がありました。安心・安全な学校とは何なのかを改めて考えるきっかけとなりました。安心安全ボランティアの皆様ありがとうございました。

学校でも、10月に全国規模の安全教育の研修を受けてきた職員を講師として、11月から避難訓練の見直しを行っているところです。「地震発生後、身の安全を確保、運動場に避難」という定番の流れから、大きな地震後、放送機器が使用できなくなる、教室内でけが人が出るなど、より実際に即した訓練になるように考えています。また、訓練後の振り返りにも重点を置きます。「できた・できなかった」だけで終わるのではなく、訓練で感じたことや、もっとこうしたかった、こんなときどうするなど、子どもたちの声をたくさん吸い上げ、自分事として考えさせたいと思っています。そして、自分の命は自分で守る（指示がなくても自分で判断して動く）ことができるようになっていきたいと思います。



遅刻は減ってきましたが、あいさつは…

保護者の皆様のご理解・ご協力もあり、遅刻の子どもたちがかなり減ってきました。1学期、8:15に消防署前を通る子どもたちは7、8人ほどいましたが、今は限りなく0人に近い状況です。本校の登校時間は8:05～8:15です。引き続き、ご協力よろしくお願ひします。

2学期は、学校全体で「あいさつ」に力を入れてきました。各学年や児童会でもあいさつが増える取組をしてきました。遅刻者減少のような劇的な変化は見られませんが、あいさつができる子どもたちは着実に増えています。あいさつができるようになった子どもたちは、きっと、あいさつの本質の一つである「気持ちよさ」を実感したのだと思います。3学期も引き続きあいさつに力を入れていきます。

